



## 2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社セラク 上場取引所 東  
コード番号 6199 URL <http://www.seraku.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮崎 龍己  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 小関 智春 (TEL) 03(3227)2321  
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第3四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	16,450	6.4	1,786	9.1	1,803	△2.2	1,151	△3.6
2023年8月期第3四半期	15,467	17.9	1,638	135.6	1,844	62.8	1,194	66.5

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 1,148百万円 (△3.6%) 2023年8月期第3四半期 1,192百万円 (66.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	83.20	83.10
2023年8月期第3四半期	85.52	ー

(注) 2023年8月期第3四半期（連結累計期間）の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	12,173	7,609	62.2
2023年8月期	11,253	6,904	61.0

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 7,575百万円 2023年8月期 6,867百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	ー	0.00	ー	10.40	10.40
2024年8月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年8月期（予想）	ー	ー	ー	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	5.5	2,240	15.2	2,240	3.9	1,500	1.9	107.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	13,997,900株	2023年8月期	13,988,400株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	246,847株	2023年8月期	130株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	13,839,585株	2023年8月期3Q	13,973,527株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(販売実績) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの経済活動が日常化しつつあるものの、記録的な円安の影響を受けた物価高や不安定な国際情勢など、依然として先行き不透明な景況が続いております。

当社グループが主にサービスを提供する情報産業分野においては、デジタル技術の進展・普及に伴い、あらゆる産業で企業の生産性向上や競争力強化を目的としたIT・DX関連への投資需要は引き続き拡大しています。また、昨今の人材不足等の状況を反映し、多くの企業でクラウドサービスや生成AI等の新たな技術を活用した業務効率化や業務変革を推進する動きが加速しています。企業のITニーズが複雑化する中、当社ではビジネスパートナーを積極的に活用し、多様なニーズを捉えたITサービスの提供を行っております。

このような環境の下、良質なエンジニアの育成や社内エンジニアのDXシフト等によるサービスの価値向上に取り組むほか、ビジネスパートナーリソースの活用も含め、IT・DX領域の社会実装と運用を担う「デジタルインテグレーター」としての事業基盤の整備を行いました。また、自社サービスにおいては、農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド らくらく出荷」、法人向けChatGPT導入・活用支援サービス「NewtonX」の拡販に注力しました。

これらの結果、当社グループの売上高は16,450,289千円（前年同期比6.4%増）、営業利益は1,786,732千円（前年同期比9.1%増）、経常利益は1,803,935千円（前年同期比2.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,151,483千円（前年同期比3.6%減）となりました。

また、事業分野別のセグメント概況は、以下のとおりであります。

#### ① デジタルインテグレーション事業

デジタルインテグレーション事業においては、ITインフラソリューションとしてITシステムの構築・運用・保守を手掛けるほか、IoTクラウドサポートセンターでは24時間365日体制でクラウドインフラやIoTサービスの運用を提供し、企業のICT環境のクラウド化を幅広く支援しております。また、クラウドシステムの運用・定着化領域として統合人事システム「COMPANY」の導入・定着化支援を手掛けるほか、株式会社セラクの完全子会社である株式会社セラクCCCにおいて、「Salesforce」の定着化支援を軸としたカスタマーサクセスソリューションサービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、自社エンジニアの育成、ビジネスパートナーのリソース活用により、新規顧客の取引開始及び既存顧客の取引拡大を推進してまいりました。また、株式会社セラクCCCでは、エンジニアの育成に注力し、サービスの拡充と付加価値向上に努めました。

これらの結果、当セグメントの売上高は15,741,972千円（前年同期比6.7%増）、セグメント利益は1,788,583千円（前年同期比11.1%増）となりました。

#### ② みどりクラウド事業

みどりクラウド事業では、ITを用いて農業・畜産・水産のDX化を支援する「みどりクラウド」「ファームクラウド」などのプラットフォームサービス、一次産業をはじめとした各産業分野の個別課題を解決するソリューションサービスを展開しております。2023年3月には、青果流通の現場に二次元バーコードやクラウドシステムなどを用いたデジタル技術を導入する「みどりクラウド らくらく出荷」をリリースし、全国のJAに向けた拡販を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、顧客ニーズを反映したサービス開発を継続し、「みどりクラウド らくらく出荷」の普及拡大に向け、営業活動を続けてまいりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は223,171千円（前年同期比24.7%減）、セグメント損失は50,145千円（前年同期はセグメント損失20,596千円）となりました。

#### ③ 機械設計エンジニアリング事業

機械設計エンジニアリング事業においては、連結子会社である株式会社セラクビジネスソリューションズでの3DCAD分野の技術、実験や性能検査などの品質管理に関わる技術、通信建設及び情報通信に関する技術を提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、エンジニアの採用・育成に注力し、安定した稼働率で売上高は堅調に推移いたしました。引き続き、企業規模の拡大に向け、グループシナジーを活かした営業活動を推進しております。

これらの結果、当セグメントの売上高は562,692千円（前年同期比21.2%増）、セグメント利益は35,634千円（前年同期比17.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ920,092千円増加し12,173,757千円となりました。これは主に、現金及び預金が487,823千円、繰延税金資産が172,510千円、保険積立金が85,976千円、のれんが75,826千円、敷金及び保証金が46,084千円、流動資産（その他）が26,853千円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ215,185千円増加し4,564,633千円となりました。これは主に、賞与引当金が518,389千円、未払消費税等が172,107千円、1年内返済予定の長期借入金が147,000千円、流動負債（その他）が66,945千円、長期借入金が20,993千円減少したものの、未払金が1,142,127千円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ704,906千円増加し7,609,124千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,006,005千円増加し、自己株式が300,496千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の業績予想につきましては、2023年10月13日の「2023年8月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,867,019	7,354,843
売掛金及び契約資産	2,562,001	2,586,124
仕掛品	34,497	25,832
原材料	60,820	48,526
その他	202,976	229,830
貸倒引当金	△1,575	△1,719
流動資産合計	9,725,739	10,243,438
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	175,696	201,009
工具、器具及び備品（純額）	41,257	54,969
その他	5,746	4,164
有形固定資産合計	222,700	260,142
無形固定資産		
のれん	—	75,826
ソフトウェア	794	525
その他	1,662	1,662
無形固定資産合計	2,456	78,013
投資その他の資産		
投資有価証券	108,991	104,540
繰延税金資産	501,916	674,426
敷金及び保証金	288,812	334,897
保険積立金	375,892	461,869
その他	27,154	16,430
投資その他の資産合計	1,302,767	1,592,163
固定資産合計	1,527,925	1,930,319
資産合計	11,253,664	12,173,757
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	130,402	150,112
1年内返済予定の長期借入金	183,324	36,324
未払金	1,417,198	2,559,326
未払法人税等	500,088	483,720
未払消費税等	541,648	369,541
賞与引当金	1,105,938	587,549
受注損失引当金	—	1,114
その他	300,343	233,398
流動負債合計	4,178,943	4,421,086
固定負債		
長期借入金	61,122	40,129
退職給付に係る負債	102,318	98,032
その他	7,063	5,384
固定負債合計	170,503	143,546
負債合計	4,349,447	4,564,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,006	311,129
資本剰余金	504,756	505,394
利益剰余金	6,052,693	7,058,698
自己株式	△199	△300,695
株主資本合計	6,864,256	7,574,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	15
退職給付に係る調整累計額	3,656	914
その他の包括利益累計額合計	3,690	929
新株予約権	36,270	33,668
純資産合計	6,904,217	7,609,124
負債純資産合計	11,253,664	12,173,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	15,467,877	16,450,289
売上原価	11,498,441	12,241,080
売上総利益	3,969,435	4,209,208
販売費及び一般管理費	2,331,339	2,422,475
営業利益	1,638,096	1,786,732
営業外収益		
受取利息	1,206	1,215
助成金収入	197,940	13,979
その他	9,320	3,327
営業外収益合計	208,467	18,522
営業外費用		
支払利息	2,005	701
支払手数料	—	617
営業外費用合計	2,005	1,319
経常利益	1,844,558	1,803,935
特別利益		
新株予約権戻入益	368	3,049
特別利益合計	368	3,049
特別損失		
固定資産除却損	—	89
投資有価証券評価損	9,284	4,423
特別損失合計	9,284	4,513
税金等調整前四半期純利益	1,835,642	1,802,472
法人税、住民税及び事業税	815,120	814,927
法人税等調整額	△174,475	△163,939
法人税等合計	640,644	650,988
四半期純利益	1,194,997	1,151,483
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,194,997	1,151,483

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	1,194,997	1,151,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△18
退職給付に係る調整額	△2,931	△2,742
その他の包括利益合計	△2,949	△2,760
四半期包括利益	1,192,048	1,148,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,192,048	1,148,722

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2022年9月1日 至 2023年5月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1、2)	四半期連結損益計 算書計上額
	デジタルインテ グレーション	みどりクラウド	機械設計 エンジニア リング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,747,376	296,519	423,981	15,467,877	—	15,467,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	40,259	40,259	△40,259	—
計	14,747,376	296,519	464,240	15,508,137	△40,259	15,467,877
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,609,355	△20,596	42,946	1,631,706	6,390	1,638,096

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△40,259千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年9月1日 至 2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1、2)	四半期連結損益計 算書計上額
	デジタルインテ グレーション	みどりクラウド	機械設計 エンジニア リング	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,741,972	223,171	485,145	16,450,289	—	16,450,289
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	77,547	77,547	△77,547	—
計	15,741,972	223,171	562,692	16,527,836	△77,547	16,450,289
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,788,583	△50,145	35,634	1,774,072	12,660	1,786,732

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△77,547千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に関わる重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「デジタルインテグレーション」セグメントにおいて、当第3四半期連結会計期間においてAND Think株式会社の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めたことから、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、75,826千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

### 3. 補足情報

(販売実績)

(単位：千円)

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		対前年同期 増減率(%)
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	
システムインテグレーション	10,773,938	69.7	10,951,053	66.6	1.6
デジタルトランスフォーメーション	3,973,437	25.7	4,790,918	29.1	20.6
みどりクラウド	296,519	1.9	223,171	1.4	-24.7
機械設計エンジニアリング	423,981	2.7	485,145	2.9	14.4
計	15,467,877	100.0	16,450,289	100.0	6.4